

中干しを、適期にかつ確実に実施し、 出穂期の『魚沼地域常時湛水運動』に備えよう！

～平成23年度 品質向上重点目標～
『出穂期1ヶ月前（幼穂形成期前）までに、中干しを終了させる』

今年は消雪の遅れにより、各地域で田植えが遅れて行なわれました。
まだ田植え直後の方も多いと思われそうですが、梅雨時期は遅かれ早かれやってきますので、
自分の田んぼの茎数を確認し、中干しを確実に実施しましょう。

○中干し時期の目安（コシヒカリBL）

栽培密度 (株/坪)	目標穂数（本）		中干し開始時期の 茎数の目安 (1株あたり)
	1㎡あたり	1株あたり	
40株	360	30	24
50株		24	19
60株		20	16

昨年は、中干しの遅れ・不備により、

- ① 出穂前に十分な根の量をできなかったことが、出穂前の稲の栄養状態に影響した。
- ② 常時湛水等の水管理の結果、圃場が十分に乾かず、収穫が困難となった。

など、様々な面で影響があり、中干しの重要性が再認識させられました。

昨年のような品質低下を絶対に繰り返さない為にも、「隣の人がまだ始めないから…」でなく、自分の稲の平均的な株を数株確認し、中干しを開始しましょう。

また、溝切りをされた方は、排水口・連結部分が崩れていると、うまく落水しないので注意をしましょう。

6月は各地区にて「畦道研修会」が開催されますので、ぜひご参加下さい。



稲作情報

携帯メール会員募集！



タイムリーな稲作情報等を皆様の携帯電話にメール送信させていただくサービスを開始します。是非、ご登録いただき、良食味・高品質生産にご活用ください！
下記の①②のいずれの方法でも「名前」「集落名」を登録して頂ければ登録完了です。

- ①携帯電話から登録 登録専用アドレスに「名前」「集落名」を記載しメールを送信してください



イナサク
【登録専用アドレス】 inasaku@ja-kitauonuma.com

←左のQRコードを使うとアドレス入力の作業が省けます
(カメラモード → バーコードリーダー → 撮影)

- ②申し込み用紙で登録 営農センター等用意してある申し込み用紙に記入して提出してください

【お問い合わせ：JA北魚沼営農経済部営農指導課 025-793-1770】

労 災 保 険

農業労災のご加入はお済みですか？（指定農業機械従事者）

近年、農作業による大型機械等での事故が大変多くなっております。
 事故の多くはトラクターやコンバイン等の大型農業機械が原因であり、また、60歳以上の年齢で事故が多く、全体の約70%を占めています。中には死亡に至ったケースもあり、いずれも高齢者の大型機械による事故でした。特に春・秋の農作業に従事する方にはご加入をお勧めします。ご加入の募集期間は2月～3月です。



加入対象になる制度

労災保険は、業務上の事由により怪我や疾病にあわれた農業者の遺族に対して、必要な保険給付を行い、金銭的な援護を図る国の制度です。

保障対象作業

土地の耕作・開墾、植物の栽培・採取の作業であって、指定農業機械を使用する作業及びこれに直接付随する行為

*指定農業機械とは

動力耕うん機、乗用型トラクタ、動力溝掘機、田植機動力刈取機、コンバイン、スピードスプレヤ、防除機、トラック、その他自走式運搬車、動力揚水機、動力摘採機、動力剪枝機、動力草払機、動力カッター、動力脱穀機、単軌条運搬機、チェーンソー、コンベヤー

給付者になると、病院での治療を全額無料で受けられます。（療養保証給付）

災害等で一定期間動けない（何もできない）状態になり休業を余儀なくされた場合には4日目以降より加入金額の6割、特別支給として更に2割支給されます。（休業補償給付）

※万が一、加入してから事故に遭われた方は、大小に関わらず営農企画課、最寄りの営農センターまでご相談ください。
 ※更に充実した保障に加入希望の方はご相談ください。

《お問い合わせ》JA北魚沼 営農経済部 営農企画課 TEL：025-793-1770

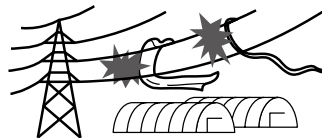
架空送電線付近で耕作する農家のみなさまへのお願い

架空送電線（鉄塔、または鉄塔間結ぶ裸電線）付近におきまして、ビニールハウス・マルチ・ネット・不織布など設置しますが、設置が不十分な場合、台風や季節風の強風により飛来し架空送電線に接触する場合があります。そのような場合、

電気の停電事故 または 人の感電災害

東京電力からのお願い

- 可能であれば、架空送電線付近の設置は控える。
- 下図のような設置は、極力避ける。
- 堅固に設置するため、ベルトなどの押さえ、全面を土に埋め込む、土留めの間隔を狭める、留め金具・ピン留めの取付間隔を狭める等行う。
- マルチ、ネット、不織布の長さは極力短めにして設置する。
- 使用済みのものは、速やかに回収する。
- 使用中のものは、台風・強風注意報前にもう一度固定状態の確認をする。



【片側のみ留めている】

もし災害を発見したら

- 電線や鉄塔に引っかかっている状態を発見した場合は、
- 危険ですので飛来物には必ず触れない、または近づかないようお願いします。
- 東京電力へご連絡下さい。



【土留めが部分的】

東京電力株式会社 信濃川電力所 津南送電所
 〒949-8201 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊179 電話：025-765-2123